

ヒノキ効果でウイルスを吹っ飛ばせ！ 新入社員 85 名の声から誕生した「カンナ削り入社式」 今年の入社式は、“新入社員発案”×“絆”

木造注文住宅を手がける株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮沢俊哉）とアキュラホームグループ、スマートアライアンスビルダーは、2021年4月1日に新入社員85名の「カンナ削り入社式」を開催いたしました。アキュラホームグループとしては初となる、新入社員85名の要望を取り入れて開催。新入社員から多数寄せられた声から、木造住宅メーカーならではの安心・安全な環境づくりや、ソーシャルディスタンスを活用した人と人との繋がりを意識した企画を実施しました。



新入社員が、樹に会社の抱負を漢字一文字で表現。宮沢が大かんなで削り、16回目の伝統のカンナ削り入社式を行いました。



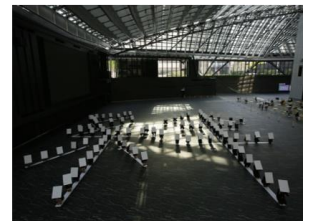
ソーシャルディスタンスを保ち感染症対策を徹底



ウイルスを不活性化させる抗菌塗料を施した木の辞令を直接交付



優秀大工さんと一緒に初めてのアキュラホーム伝統カンナ削り



「皆で一つのものを作りたいたい」という思いに応え、新入社員85人全員で「絆」の文字を作成

新入社員自身が企画に参加、85名の声から誕生した「絆」をつくる入社式

“カンナ社長”で知られる宮沢が直々にカンナ削りを行う日本唯一・伝統の「カンナ削り入社式」は2006年にスタートし、今年で16回目を迎えます。新しく加わる新入社員にも「匠の心」を継承して欲しいという思いから実施しております。2021年の入社式は、初となる新入社員85名の要望を取り入れて開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、入社式実施について新入社員とともに議論を重ねた結果、多数の「コロナ禍でも繋がりがコミュニケーションを大切にしたい」「対面の入社式を希望したい」という声を受けて、昨年実施したオンライン入社式ではなく、新入社員とともに作り上げる対面型にて実施するに至りました。

今年「カンナ削り入社式」では、新入社員85名全員が所信表明として漢字1文字（合計85文字）を全長3メートルに及ぶ木材に書き、社長が大鉋（おおがんな）で削りました。また、入社式の最後には、85名で「絆」の人文字を描き、「全員が力を合わせて1つのものを作りあげる」入社式となりました。

木造注文住宅メーカーならではの、ウイルス加工された「木の辞令」を交付

木造注文住宅を手がけるアキュラホームグループでは、新入社員に木でできた辞令を交付しています。今年新型コロナウイルスに有効な成分として経済産業省お墨付きのウイルスシールド加工を施した、安心・安全な「木の辞令」を新入社員に交付いたしました。なお、「木の辞令」には抗菌作用が高いヒノキを使用しており、ウイルス加工だけでなく、材質でも安心・安全を追求いたしました。

ウイルスシールド加工は、昨年よりアキュラホームグループのすべての展示場や事務所などで採用、また商品にも標準仕様として取り入れており、多くのお客様から好評をいただいています。

アキュラホーム代表取締役社長:宮沢俊哉 祝辞

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、学生生活や就職活動など大変苦労されたと思いますが、数ある企業からアキュラホームグループを選んでいただき、大変うれしく思います。今年度は5,589名のエントリーの中、新入社員85名を新たに仲間として迎えることができました。

昨年はコロナ禍の中で日本全体、世界全体が厳しい状況におかれた年でしたが、アキュラホームグループは、「ESG(環境、社会、企業統治)に優れた日本一の注文住宅・まちづくり企業といえばアキュラホームグループとなっている。」というビジョンを掲げた中期5ヵ年計画の初年度でもありました。昨年は突然の環境変化の中でも、逆境をチャンスと捉え、ITを駆使した遠隔操作のロボットによる展示場案内、WEBを活用したイベント開催などへの営業面のシフト、新型コロナウイルスを前提とした新生活様式を代表とする商品開発など、様々な施策を打ち出すことで当初の事業計画以上の業績を収めることができ、結果として、決算賞与の支給など社員への還元も行うことができました。

今後も、新たな取組として総合展示場ではない「まちかどモデル」の展開やWEBを活用した販売戦略、リフォーム事業・土地仲介事業の立ち上げ、お客様から大工さんを指名していただく大工指名制度など様々な取り組みを予定しています。働く社員にも幸せになってもらうために、物心両面の充実も図っていく予定です。中期5ヵ年計画では売上1000億円企業を目指し、全国のホームビルダーとの賢い連携をはじめ、社員一人ひとりの専門性を活かしてその知見を最大限に活かす専門チームという独自の取り組み、分社化により子会社社長など、社員の活躍する場、挑戦する場を次々と用意しています。

皆さんにも、このような取り組みの実現のため、また皆さんの成長に向けて、当社が大切に、根幹となる「匠の心」をもち、お客様に喜んでもらうために努力し、つくる喜びを感じながら仕事に取り組んでほしいと考えています。幸せを提供し続けるためには、現状維持ではなく常に進化し続けることが重要です。また当社が大事に思う、失敗を恐れず挑戦すること、挑戦を通じて気づきを得て成長するという経験を是非たくさん積み重ねてほしいと思っています。

昨今の変化し続ける時代において、新しい価値観が生まれていますが、このコロナ禍という苦境を乗り越え、入社してきた皆さんだからこそ、新しい価値観、時代の変化を捉え、柔軟に対応し、未来に向かって力を発揮してくれると期待しています。

本日は様々な感染症対策により、新入社員85名が一堂に会することができました。本日の入社式では、入社した皆さんの意見やアイデアもたくさん盛り込んだ内容となっています。かけがえのない仲間となる同期との「絆」を大切に、お互い切磋琢磨しあい、様々な経験を重ねながら、一人ひとりが成長することで会社の成長・発展につながり、アキュラホームグループの未来を創っていきます。今日から社会人として、アキュラホームグループの一員としての自覚をもち、社会人としての第一歩を踏み出してください。皆さんのこれからの社会人生活が、公私ともに輝かしいものになることを祈念して、私の祝辞とします。

アキュラホーム 2021 年度新入社員コメント

一年前のちょうど今頃、新型コロナウイルスが流行し始め、これまで当たり前で過ごしてきた日々ががらりと変わってしまいました。就職活動においても、自分自身が一体何をしたいのか、これから先、何を大切にすべきなのか、改めて考えさせられるきっかけとなったと同時に、慣れないオンラインでの選考は、失敗や発見の連続でした。そうして、いくつもの壁にぶつかり、悩みながらも就職活動を進めていたとき、アキュラホームグループに出逢いました。

住まいづくりへの情熱、信念、そして誇り。住まう人の喜びのために精進し、努力を惜しまない「匠の心」はもちろん、いち早くコロナ禍でも安心して快適に暮らすことのできる住まいを提供できる行動力に感銘を受けたことを今でも覚えています。住まいに関するだけでなく、カンナ削りの木のストローをはじめとする社会貢献活動など、「日本の住まいづくりを変える」という、その強い想いと高い志に惹かれ、いつしかその一員になりたいと願うようになっておりました。

このたびの新型コロナウイルスで、世の中では様々な活動が自粛などとなっています。今後、働いていくにあたって予想もつかないような事態が起きることもあると思いますが、ピンチをチャンスに変えられるよう柔軟な発想をし、トライ&エラーで実践していきたいと思います。これから先、一年前のあの頃のように悩み、戸惑い、壁にぶつかって立ち止まってしまうことも多々あるかもしれません。そんな時は今日の喜びを思い出し、何事にも全力投球で取り組み、前に進んでいきます。そして、新入社員一同、アキュラホームグループの一員として恥ずかしくない社会人となるため、日々高みを目指し、精進して参ります。これから、同じ想いをもち共に入社した仲間たちと切磋琢磨しながら成長し、会社の発展のために努めさせて頂くことをここに誓い、決意表明と致します。

<本件について報道関係からのお問い合わせ先> _____

株式会社アキュラホーム 広報課 西口（西口:080-8483-6963）

TEL :03-6302-5010 FAX :03-5909-5570 Email:aqura_pr@aqura.co.jp

●写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>